

就活の勝ち組になろう！社会で活躍できる人に！

# 実践キャリア実務士

■入学したらまず「実践キャリア実務士」の科目を履修しよう！

## 実践キャリア実務士の取得課程で身につく4つの力

- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 働く基礎力     | 社会人基礎力を身につけ発揮できる能力    |
| 自分を知る力    | 自分の持ち前を発揮して活動する能力     |
| 社会を知る力    | 当事者意識をもって社会を考察する能力    |
| キャリアを考える力 | キャリアや能力開発の方向性を明確にする能力 |



自己能力  
アップ



※「実践キャリア考」「教養ゼミ」の開設科目例は裏面をご覧ください。

詳しい情報は裏面もしくは <http://www.jaucb.gr.jp>

実践キャリア実務士



## ■実践キャリア実務士を推選する経営者の声

トッパン・フォームズ株式会社  
代表取締役社長 坂田甲一氏

「課題解決力」 社会に出たら、毎日が課題解決の連続です。そのような状況を乗り切っていく力をつけるためにも、プロジェクト演習や課題解決に向けたチームワークに挑戦してみると良いでしょう。そういったトレーニングを通じて、たとえ困難な課題に直面しても、ひるむことなく立ち向かうことができる実力が身につくものと確信しております。また、課題が困難であればあるほど、様々な人々との協力が必要になります。円滑な意思疎通を目指して、コミュニケーションスキルを鍛えあげておくことも、同じように大切です。この資格取得のプロセスを、大いに活用していただきたいと思います。



株式会社エム・ソフト  
取締役会長兼CEO 小暮恭一氏

「自立・自発」 企業が求めるのは自ら考え、自ら行動することのできる人物です。人間の能力は多様です。自分の専門にこだわらず、インターンシップなど様々な実践実務科目を積極的に履修することです。やってみて初めてその面白さに気がきますし、自身の秘めた能力を発見することができるのです。「実践することで、自分の可能性に気付く」是非、自らの手でそのチャンスを増やしてください。



## 〈資格の取得から認定を受けるまで〉

### 1. 資格の取得

条件1 下記の領域から16単位以上を取得すること！

領域・資格到達目標の区分		必修科目の単位数	選択科目の単位数	合計単位数
領域1	働くために必要な基礎能力を身につけ、社会と自分の関係を理解している科目の領域。 必修科目例:実践キャリア考など	2単位以上	12単位以上	16単位以上
領域2	総合学修の体験を通じて、キャリアと能力開発の方向性を明確にすることができる科目の領域。 必修科目例:教養ゼミなど	2単位以上		

※領域1、領域2の具体的な開設科目名は大学の担当者に問い合わせてください。

条件2 「学修目標の到達基準」を達成すること！

この評価は、用意された学修目標の到達基準をもとに、学生自身が達成度評価表により自己評価を行い、担当教員が総合的に評価して決定します。

### 2. 資格の認定

全国大学実務教育協会が、教育課程の単位認定結果と学習目標の到達基準の達成度の結果を判断して、資格の認定を行ないます。こうして総合的に資格の質が保証されています。

#### 《資格取得の流れ》



問い合わせ先

資格授与団体

**JAUCEB** 一般財団法人 全国大学実務教育協会  
Japan Association of University and College for Business Education

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-2-12 第三東郷パークビル二階  
TEL:03-5226-7288 FAX:03-3263-8633 E-mail:jauceb@jauceb.gr.jp